

「International Workboat Show 2017 展示会」に参加

一般社団法人 日本船用工業会

当工業会は、自主事業として 11 月 29 日から 12 月 1 日まで米国ニューオーリンズで開催された国際展示会「International Workboat Show 2017 展示会」に会員企業 3 社とともに参加した。

本展示会には、米国内の沿岸や河川で使用されるオフショア支援船、貨物バージの用の押し・引き船、巡視艇、タグボート、漁船等の市場を対象に、設計会社、造船会社、船用メーカー等 1 千社余りが参加しており、当会会員企業を含む日系エンジンメーカーや航海機器メーカー等は以前から独自に出展していた。

当工業会は、米国の作業船市場に対する会員企業の関心の高まりを受け、昨年につき 2 回目の出展参加を行った。

なお、米国海事専門誌 Maritime Reporter and Engineering News 社との共同参加であった。

当工業会は、来場者の往来の多い会場入口付近にブースを構え、一般商船、オフショア支援船、漁船等の船種別に会員企業の製品、連絡先等が掲載されたパンフレットを配布したほか、米国造船会社や設計会社等のブースを訪問し、会員の製品PRに努めた。

また、昨年、当会のミッションが訪問し、最近、LNG燃料船向けのバンカリング用バージを受注した CONRAD SHIPYARD のブースでは、SCOTT J. THERIOT 副社長と再会し、改めて会員の製品PRを行った。

また、オフショア支援船の船主との関係強化を図るため、船主団体である Offshore Marine Service Association (OMSA) の事務所を訪問し、会員の製品PRを行った。

その他、会員企業と共にミシシッピ川を運航する蒸気船のエンジンルーム（蒸気ピストンで外輪を駆動）等の視察を行った。

当工業会は、今回の展示会や現地企業との意見交換の内容をグローバル事業戦略検討委員会をはじめ関係委員会等で報告し、海外市場開拓に向けた検討を引き続き行うこととしている。

〔当工業会展示概要〕

1、日本ブース：18m²

2. 出品者数：3社 大洋電機(株)、高階救命器具(株)、(株)浪速ポンプ製作所

====本件に関する問い合わせ先=====

一般社団法人 日本船用工業会

業務部 石田 普士 TEL：03-3502-2041

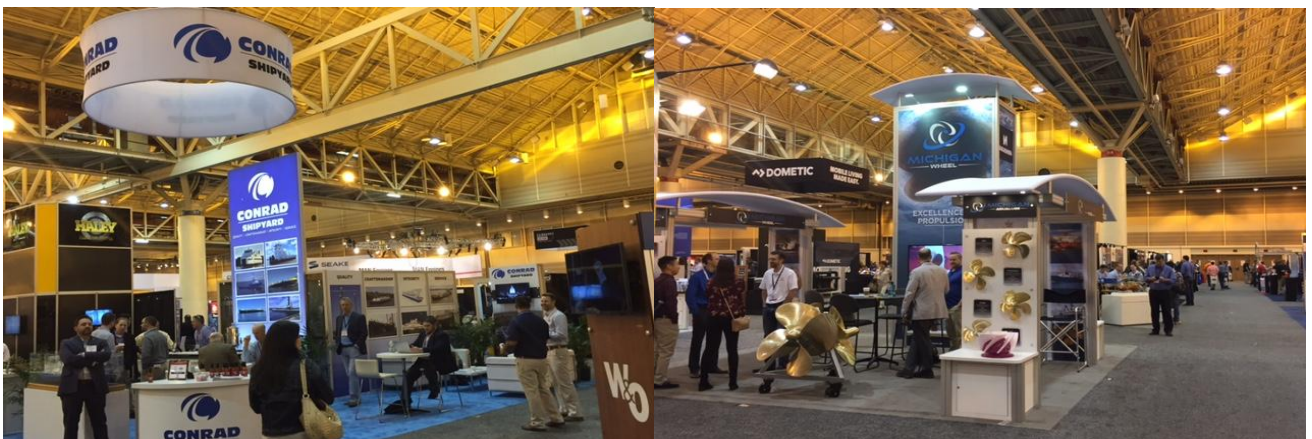
=====

展示会場における日本ブース

入口直近の好位置を確保



他の日系企業も目立って参加していた



蒸気船視察の様子

蒸気船のエンジンルーム内、左側が蒸気ピストン、右側奥が復水器



(ミシシッピ川での船舶運航状況)

ミシシッピ川を航行する貨物バージと貨物船及び係留中の RoRo 型輸送艦

